

【団体名】エコネットあんじょう「くらし部会」

【事業名】ミニエコセンター活動

【事業の目的】

ごみ減量を促進・啓発するための実践活動

【実施内容】

安城市民を対象に安城市中心市街地交流広場で毎月第1水曜日午前10時から午後2時まで古紙、アルミ缶、生きびん、古着などの資源ごみの回収を行った。また、再利用できる衣類や食器、本などを必要な人に提供する場所として開設したリユースコーナーでは、受付で持ち込み量と持ち帰り量をそれぞれ量ったところ、持ち込み量493kg、必要な方に引き取られたリユース利用量は255kgであった。また、学習の場として分別の仕方を現物や写真などで展示、ごみに関する相談窓口を設置し、分別ソムリエが質問に答えた。



平成21年7月から22年2月までの資源ごみ回収量3,642kg

【成果】

「ごみにするのはと思っていたので衣類や食器などの不要な物を引き取ってもらえてうれしかった。」「必要な方がまた使ってくれたらいい。」「品物がたくさん集まり、大勢の人が利用するようになればいいと思う。」といった声があり、市民はリユースの場を求めていることが



わかった。また、思いがけない掘り出し物をみつけたとか意外な再利用のアイデアを聞くと、循環の輪がつながり、単に資源ごみ回収する場ではなく、市民が交流できる場にもなった。